

# 平成25年度事業報告書

特定非営利活動法人東北みち会議

## 1 事業実施の方針

設立より8年目を迎えた平成25年度は、これまで培ってきたノウハウと、前年度作り上げたネットワークをもとにした事業を展開し、年度当初目標を達成することができた。しかし、組織体制の強化は課題を

個別目標に関しては、下記の通りである。

### (1) 全国「道の駅」とのネットワークを活かした事業

震災後の支援活動や全国「道の駅」連絡会の事務局業務等を通じて構築できたネットワークを活かし、日立健保タイアップ企画の全国展開などができた。

### (2) 講座運営ノウハウを基盤とした、スキルアップ講座や企業・団体研修

企業向け研修は講師不足等により実施できなかった。しかし道の駅職員を対象にした研修では、支援機関からの講師派遣や新しいテーマで開催したところ非常に好評だった。

### (3) 10年目に向けた組織体制の強化

ビジョンを共有するスタッフ、サポーター育成を目指し組織内ワークショップの開催や中期経営計画について検討することができたが、不十分な結果になったと考える。

## 2 事業の実施に関する事項

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
地域活性化の実践と支援事業	東北「道の駅」連絡会事務局業務の実施、広報支援(ロードマップ等の制作販売)	平成25年4月～平成26年3月	東北全域の道の駅	5人	東北「道の駅」、会員、行政、スタンプラリー参加者 38,960名	14,514
	「道の駅」との連携による産業・観光支援事業	平成25年4月～平成26年3月	東北全域 全国道の駅	4人	東北、全国道の駅利用者 6,300名	23,672
	「道の駅」を通じた防災拠点化等の検討	平成25年6月～平成26年3月	東北全域 東北道の駅	2人	全国道の駅、各ブロック連絡会 170名	0
	街道を活用した地域活性化ならびに活動団体の支援	平成25年4月～平成26年3月	東北全域	5人	東北の地域づくり団体 240名	567
地域人材の育成事業	地域人材育成の実施(求職者訓練、IT研修、社会的事業研修)	平成25年4月～平成26年3月	仙台市内(東北みち会議研修室)	6人	宮城県内の受講生 57名	6,681
調査研究ならびに政策提言事業	東北の地域づくり等に関する調査実施、支援	平成25年6月～平成26年3月	東北全域	8人	東北全域の調査関係者 120名	3,215
その他この法人の目的を達成するために必要な事業	情報発信力の強化(ホームページの充実化、活動情報の発信)	平成25年4月～平成26年3月	仙台市内	2人	ホームページ閲覧者(PV) 488,171名	3,698
	サポーター制度の創設及び募集	平成25年7月～平成26年3月	仙台市内	2人	6名	0

## <事業報告補足>

### ■地域活性化の実践と支援事業

(1) 東北「道の駅」連絡会 事務局業務

(2) 「道の駅」広報事業

東北「道の駅」スタンプブック・ロードマップの制作販売、[michi-co]企画・監修、定期購読  
ロードマップ 15,343部（前年比114%）／スタンプブック 23,139部（前年比137%）  
[michi-co]定期購読 H25 113名（H26.5.22時点 221名）

(3) 太平洋沿岸エリア観光復興キャンペーン事業（東北運輸局、東北観光推進機構、NEXCO東日本共催）  
「復興商店街でつなぐ旅スタンプラリー」の開催。5月～翌年1月まで、5,203名の参加。

(4) 日立健康保険組合タイアップ事業

日立健保組合員を対象としたキャンペーン景品として、道の駅の特産品購入。3年目のH25年度は、全国「道の駅」を対象に実施。ネットワークとノウハウ蓄積できた。

（全国からの応募79駅、採択59駅（うち東北20駅）、1,000セットの特産品購入）

(5) 道の駅⇔SAPA ドライブ情報おたすけプロジェクト（国土計画協会ケーススタディ事業）

高速道路上の休憩施設等が不足する地域を対象に、近隣の施設（道の駅・GS）を紹介し、ドライバーの利便性向上に寄与する事業。マップ制作配布、アプリの制作。（H25秋田県、H26山形県）

### ■地域人材の育成事業

(1) 求職者支援訓練の開催

ITビジネス基礎科 5～8期開催（5：10人、6：17人、7：15人、8：15人）

(2) 鹿角街道ガイド育成事業

セミナー5回＋フォーラム開催

### ■調査研究ならびに政策提言事業

(1) 福島県調査事業（観光庁受託事業への協力）

福島県内における道の駅と連携した観光情報発信に関する調査。東北観光博の成果が活かした。

(2) ”みちのくに発掘プロジェクト”基礎調査事業（東北経済産業局）

東北6県の、歴史・文化・食・地場産品等に関する地域資源調査を行い、調査、周遊プランの提案等を実施した。（9カテゴリー 2,345件）東北経済産業局との関係が構築できた。

### ■情報発信

ホームページアクセス件数 東北みち会議 288,431件／東北「道の駅」連絡会 199,740件